## 平成16年3月期

# 個別中間財務諸表の概要 平成 15 年 11 月 26 日

上場会社名 株式会社イトーヨーギョー コード番号 5287

上場取引所 大証2部 本社所在都道府県 兵庫県

 $(\,U\,R\,L \quad \, http://www.itoyogyo.co.jp\,\,)$ 

代 役職名 代表取締役社長 役職名 管 理 部 長

伊藤剛次 氏名 氏名 近藤圭介 TEL (06) 4799 - 8850(代表)

平成 15 年 11 月 26 日 中間配当制度の有無(有)・無

単元株制度採用の有無 (有) (1単元 1,000株)

1. 平成15年9月中間期の業績(平成15年4月1日 ~ 平成15年9月30日)

(1)経営成績

問合せ先責任者

決算取締役会開催日

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売	上高		営 業	利益		経 常	常利 益	
	百万	円	%	百万	ī円	%	百万	万円	%
15年9月中間期	8 9 3	( 9.3	)	159	(	)	158	(	)
14年9月中間期	984	( 17.2	)	2 1 0	(	)	152	(	)
15年3月期	2.425	( 14.2	)	237	(	)	1 4 2	(	)

	中間(当期)純利益	1株当たり中間(当期)純利益		
	百万円	%	円 銭	
15年9月中間期	275 (	)	80 66	
14年9月中間期	5 1 (	)	14 67	
15年3月期	6 9 (	)	20 03	

(注) 期中平均株式数 15年9月中間期 3,409,600 株 14年9月中間期3,489,800株 15年3月期3,489,700株 (無) 会計処理の方法の変更 有·

売上高,営業利益,経常利益,当期純利益におけるパーセント表示は,対前年中間期増減率

「潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益」は、「中間(当期)純利益」が損失のため記載しておりません。

### (2)配当状況

	1株当たり 中間配当金	1株当たり 年間配当金
	円 銭	円 銭
15年9月中間期	0 00	
14年9月中間期	0 0 0	
15年3月期		30 00

(注) 平成15年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円 00銭

### (3)財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株 当 た り 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
15年9月中間期	4,996	3,332	66.7	989 24
14年9月中間期	5,528	3,783	68.4	1,096 54
15年3月期	5,592	3,765	67.3	1,091 22

(注) 期末発行済株式数 15年9月中間期 3,368,600 株 14年9月中間期 3,450,800 株 15年3月期 3,450,600 株 期末自己株式数 15年9月中間期 199,400 株 14年9月中間期 117,200 株 15年3月期 117,400 株

#### 2. 平成16年3月期の業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

	/	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
		光 工 同	紅市利皿	コージャル・コード	期末		
		百万円	百万円	百万円	円 銭		円 銭
通	期	2,500	2 0	1 4 0	15.00 ~ 20.00	15.00 ~ 2	20.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 41円 06銭

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等様々な 不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の7ページをご参照くださ い。

# 9.中間財務諸表等

# <u>(1)中間財務諸表</u> 中間貸借対照表

(単位:千円)

			(単位:千円)
期別	前中間会計期間末	当中間会計期間末	前事業年度の要約貸借対照表
13	(14年9月30日現在)	(15年9月30日現在)	) (15年3月31日現在)
科目	金額構成	比金額	構成比 金 額 構成比
<u>資産の部</u>		%	%
流動資産	2,035,844	6.8 <b>1,708,905</b>	34.2 <b>2,154,779</b> 38.5
現 金 及 び 預 金	582,053	306,150	471,127
受 取 手 形	361,726	352,534	634,280
売 掛 金	314,316	284,181	335,641
棚卸資産	658,152	679,682	546,429
そ の 他	121,096	100,755	175,500
貸倒引当金	1,500	14,400	8,200
固定資産	3,492,352	<b>3,287,727</b>	65.8 <b>3,437,925</b> 61.5
有形固定資産	2,908,961	2,813,388	<b>2,865,864</b> 51.2
建物	895,677	838,863	864,662
機 械 及 び 装 置	320,306	284,117	301,149
土 地	1,424,580	1,424,580	1,424,580
そ の 他	268,396	265,826	275,471
無形固定資産	31,459	<b>3,654</b>	0.1 <b>31,414</b> 0.6
投資その他の資産	551,931	<b>470,684</b>	9.4 <b>540,647</b> 9.7
投 資 有 価 証 券	338,733	353,298	339,388
そ の 他	240,108	152,263	228,840
貸倒引当金	26,910	34,876	27,581
資 産 合 計	<b>5,528,196</b> 10	<b>4,996,633</b>	100.0 5,592,705 100.0

(単位:千円)

	40 0.1						1位:十円)
	期別	前中間会計期間		当中間会計期間		前事業年度の要約貸債	
11 🗆		(平成 14年 9月30日	現在)	(平成 15年 9月30日	現在)	(平成 15年 3月31日	現在)
科目		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
負債の部			%		%		%
流動負	債	683,609	12.4	511,797	10.2	651,313	11.6
支 払	手 形	55,021		70,318		68,918	
買掛	金	39,992		59,162		65,202	
一年以内返済	長期借入金	420,000		200,000		360,000	
未 払	金	42,179		65,703		51,106	
未 払 法	人 税 等	996		996		0	
賞 与 引	当 金	80,307		67,193		62,856	
そ の	他	45,114		48,423		43,229	
固定負	/#E	4 000 050	40.5	4.450.407	00.1	4 470 000	04.5
	債	1,060,658	19.2	1,152,487	23.1	1,176,032	21.0
関係会社長		415,000		480,000		540,000	
役員退職慰		518,030		529,150		524,360	
退職給付		37,486		42,980		39,536	
その	他	90,141		100,357		72,136	
負 債	合 計	1,744,267	31.6	1,664,284	33.3	1,827,345	32.7
資本の部							
資本	金	500,000	9.0	500,000	10.0	500,000	8.9
資本剰余	金						
資 本 準	備 金	249,075		249,075		249,075	
資本剰余	金 合 計	249,075	4.5	249,075	5.0	249,075	4.5
利 益 剰 余	金						
利 益 準	備 金	61,400		61,400		61,400	
任 意 積	立 金	3,064,225		2,897,208		3,064,225	
中間(当期)	未処理損失	4,546		234,759		23,249	
利 益 剰 余	金 合 計	3,121,078	56.5	2,723,849	54.5	3,102,375	55.5
その他有価証券	評価差額金	1,228		8,054		1,500	
自己株式	<b>*</b>	87,453		148,631		87,591	
資 本	合 計	3,783,928	68.4	3,332,348	66.7	3,765,359	67.3
負債及び資	本合計	5,528,196	100.0	4,996,633	100.0	5,592,705	100.0

# 中間損益計算書

(単位:千円)

								(半)	<u>፲:十円)</u>
F		期	別	前中間会計期間 自平成14年4月1日 至平成14年9月30日	)	「 自平成15年4月1日 「	]	前事業年度の要約損益 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	)
				金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
					%		%		%
売	上		高	984,516	100.0	893,028	100.0	2,425,771	100.0
売	上	原	価	639,148	64.9	540,464	60.5	1,564,465	64.5
売	上 絲	3 利	益	345,368	35.1	352,564	39.5	861,306	35.5
販売費	費及び−	- 般管理	里費	556,027	56.5	511,920	57.3	1,098,643	45.3
営	業	損	失	210,658	21.4	159,356	17.8	237,336	9.8
営	業外	ŲZ	益	65,271	6.6	63,814	7.1	110,325	4.5
営	業外	費	用	6,903	0.7	62,892	7.0	15,004	0.6
経	常	損	失	152,290	15.5	158,434	17.7	142,015	5.9
特	別	利	益	60,950	6.2	716	0.1	60,950	2.5
特	別	損	失	7,294	0.7	33,290	3.7	22,600	0.9
税引前中	中間(当期)糾	植損失		98,635	10.0	191,007	21.4	103,665	4.3
法人税	、住民税	及び事	業 税	1,447	0.1	996	0.1	2,349	0.1
法人	税等	調整	額	48,903	5.0	83,003	9.3	36,132	1.5
中間(当	期)純損タ	ŧ		51,179	5.2	275,007	30.8	69,882	2.9
前期	操	越利	益	46,632	4.7	40,248	4.5	46,632	1.9
中間(当	(期)未処理	里損失		4,546	0.5	234,759	26.3	23,249	1.0
	克 販 営 営 経 特 特 税 法 法 中 前壳 壳 前 机 人 一間 明 税 人 兰 期	売売 販営営営経特特税法法中前売売売 費 業業 中前税人当期中税人当期日 は税期 はほん 期 民 兵 兵 外外 外 り り り り い か い か か り り か み り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り り か か り り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か か か り り か か り り か か り り か か り り り か か り り り か か り り り か か り り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り か か り り り か か り り り か り	一売売 販営営営経特特税法法中 売売売 養業業 常別別 間は 代税 一	売売 販 営 営 営 経 特 特 税 法 法 中 前	元 上 高 984,516 売 上 原 価 639,148 売 上 総 利 益 345,368 販売費及び一般管理費 556,027 営 業 損 失 210,658 営 業 外 収 益 65,271 営 業 外 費 用 6,903 経 常 損 失 152,290 特 別 利 益 60,950 特 別 損 失 7,294 税引前中間(当期)純損失 38,635 法人税、住民税及び事業税 1,447 法 人 税 等 調 整 額 48,903 中間(当期)純損失 51,179	日   日   日   日   日   日   日   日   日   日	日	日   日平成14年4月1日   日   日平成15年4月1日   日   日   日   日   日   日   日   日   日	明 別 前中間会計期間 自平成は年4月1日 当中間会計期間 自平成は5年4月1日 全平成は4年9月30日 第

## 中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

			T
項目	前中間会計期間 (自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)	前事業年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
1 資産の評価基 準及び評価方 法	(1) 有価証券 子会社株式 移動平均法による原価 法	(1) 有価証券 子会社株式 同左	(1) 有価証券 子会社株式 同左
	その他有価証券 時価のあるもの 中間決算末日の市場価 格に基づく時価法(評価 差額は全部資本直入法に より処理し、売却原価は 移動平均法により算定し ております。) 時価のないもの	その他有価証券 時価のあるもの 同左 時価のないもの	その他有価証券 時価のあるもの 決算末日の市場価格に 基づく時価法(評価差額 は全部資本直入法により 処理し、売却原価は移動 平均法により算定してお ります。) 時価のないもの
	移動平均法による原価 法 (2) デリバティブ 時価法 (3) 棚卸資産 商品、製品、原材料	同左 (2) デリバティブ 同左 (3) 棚卸資産 同左	同左 (2) デリバティブ 同左 (3) 棚卸資産 同左
2 固定資産の減	総平均法による原価法 (1) 有形固定資産	(1) 有形固定資産	(1) 有形固定資産
価償却の方法	定率法を採用しております。 で表示が、	同左 (2) 無形固定資産 同左	同左 (2) 無形固定資産 同左
	ます。 (3) 長期前払費用 定額法によっております。	(3) 長期前払費用 同左	(3) 長期前払費用 同左
3 引当金の計上 基準	(1) 貸倒引当金 一般債権 貸倒実績率によっております。 貸倒懸念債権及び破産 更生債権 特定の債権については 個別に回収可能性を勘案 し回収不能見込額を計上しております。	(1) 貸倒引当金 一般債権 同左 貸倒懸念債権及び破産 更生債権 同左	(1) 貸倒引当金 一般債権 同左 貸倒懸念債権及び破産 更生債権 同左

項目	前中間会計期間 (自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)	前事業年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
	(2) 賞与引当金 従業員に対する賞与の支 給に備えるため、支給見込 額基準により計上しており	(2) 賞与引当金 同左	(2) 賞与引当金 同左
	ます。(3) 出議付引出 (3) とは (3) とは (3) とは (4) とは (4	(3) 退職給付引当金 同左	(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、在籍従業員についるため、期末自己都合力では、期末自己務合する方法、の年金別の日本の年金別を明明を明明を明明を明明を明明を明明を明明を明明を明明を明明を明明を明明を明明
	れる額を計上しております。 (4)役員退職慰労引当金役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく中間期末要支給額を計上しております。	(4) 役員退職慰労引当金 同左	額を計上しております。  (4) 役員退職慰労引当金  役員の退職慰労金の支給 に備えるため、内規に基づ く期末要支給額を計上して おります。
4 リース取引の処理方法	リース物件のうち所有権が 借主に移転すると認められる もの以外のファイナンス・リース取引については、通常の 賃貸借取引に係る方法に準じ た会計処理によっておりま す。	同左	同左
5 ヘッジ会計の 方法	<ul><li>(1) ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ</li><li>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段:為替予約 ヘッジ対象:外貨建仕入 債務(予定 取引)</li></ul>	(1) ヘッジ会計の方法 同左 (2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左	(1) ヘッジ会計の方法 同左 (2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左
	(3) ヘッジ方針 外貨建取引による支払い 金額を固定するため	(3) ヘッジ方針 同左	(3) ヘッジ方針 同左

項目	前中間会計期間 (自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)	前事業年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
	(4) ヘッジの有効性評価の方法  ヘッジ開始時から有効性 判定時点までの期間においてヘッジ対象とヘッジ手段の相場変動の累計を比較し、両者の変動額等を基礎にして判断しております。	(4) ヘッジの有効性評価の方 法 同左	(4) ヘッジの有効性評価の方 法 同左
6 その ・	消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。	消費税等の会計処理同左	(1) (2) の「大きな正りに諸おり、「関計当会業のとないので、大きな正りに諸おり、「関計当会業のので、大きなに、大きないので、大きなに、大きなに、大きなに、大きなに、大きなに、大きなに、大きなに、大きなに

## 追加情報

項目	前中間会計期間 (自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)	前事業年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
自己株式及び法定	当中間会計期間から「企		
準備金取崩等会計	業会計基準第1号 自己株		
	式及び法定準備金の取崩等		
	に関する会計基準」(平成		
	14年2月21日 企業会計基		
	準委員会)を適用しており		
	ます。		
	この変更に伴う損益に与		
	える影響は、軽微でありま		
	す。		
	(中間貸借対照表) 中間財務諸表等規則の改正により当中間会計期間から「資本準備金」は「利益本剰余金」の内訳と「利益準備金」「任意積立金」「日意表」「任意表」の内訳として表示しております。		

## 注記事項

(中間貸借対照表関係)

前中間会計期間末 (平成14年 9 月30日)		当中間会計 (平成15年 9		前事業 (平成15年	年度末 3月31日)
1 有形固定資産の減価償却	累計額 1	有形固定資産の	)減価償却累計額	1 有形固定資産	の減価償却累計額
4,278,19	98千円		4,443,907千円		4,359,662千円
2 担保に供されている資産がれた対応する債務		れに対応する債		れに対応する	
(1) 担保に供されている資産	産   ( - 千円	1) 担保に供され	にいる真産 千円	(1) 担保に供さ	れている真座 千円
建物 33	33,504	建物	312,108	建物	320,963
土地 49	97,202	土地	497,202	土地	497,202
計 83	30,707	計	809,311	計	818,166
(2) 上記に対応する債務	(	2) 上記に対応す	る債務	(2) 上記に対応	する債務
2 W # 12 07 0 TH # 1			7		
3 消費税等の取扱い	3	消費税等の取扱	•	3	
仮払消費税等及び仮受済 等は相殺して流動負債のに含めて表示しております	その他	同左			

## (中間損益計算書関係)

(中間損益計算書関係)		
前中間会計期間 (自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)	前事業年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
1 営業外収益の主要項目	1 営業外収益の主要項目	1 営業外収益の主要項目
千円	千円	千円
受取利息 419	受取利息 220	受取利息 634
受取配当金 20,498	受取配当金 20,528	受取配当金 20,498
受取賃貸料 14,856	受取賃貸料 12,473	受取賃貸料 27,609
受取管理料 5,760	受取負負标 12,473   受取管理料 4,360	
	,	•
· ·	ボウリング場収益 6,843 匿名組合事業利益 13,549	· ·
,	•	•
為替差益 3,493	雑収入 5,838	為替差益 9,547
<b>雑収入</b> 4,055	双四百八人人,火地上失去!	雑収入 8,192
受取配当金は上半期に集中し	受取配当金は上半期に集中し	
て発生しており、下半期発生見	て発生しており、下半期発生見	
込額は軽微であります。	込額は軽微であります。	
2 営業外費用の主要項目	2 営業外費用の主要項目	2 営業外費用の主要項目
2 日乗が負用の主安項日 十円	2 営業外費用の主要項目 千円 千円	2 営業外費用の主要項目 千円
支払利息 6,168	支払利息 7,068	支払利息 13,446
	為替差損 55,239	
   3 特別利益の主要項目	3 特別利益の主要項目	3 特別利益の主要項目
17. 17. 17. 17. 17. 17. 17. 17. 17. 17.	千円	千円
固定資産売却益 242	投資有価証券売却益 66	固定資産売却益 242
匿名組合解散益 60,702	役員退職慰労引当金	匿名組合解散益 60,702
医白組口胼胝鱼 00,702	650 1	查有組口解取益 60,702
	<b>戻入</b>	
   4 特別損失の主要項目	4 特別損失の主要項目	4 特別損失の主要項目
千円	千円	千円
棚卸資産除却損 6,486	棚卸資産除却損 5,816	棚卸資産除却損 18,729
固定資産除却損 808	固定資産除却損 27,357	固定資産除却損 1,166
	固定資産売却損 116	固定資産売却損 2,001
		ゴルフ会員権
		コルク云貝権 702 評価損
5 減価償却実施額	5 減価償却実施額	5 減価償却実施額
千円	千円	千円
有形固定資産 92,923	有形固定資産 87,339	有形固定資產 192,873
無形固定資産 1,289	無形固定資產 914	無形固定資產 2,487
	. N. + . + . + . +	
6 過去1年間の売上高	6 過去1年間の売上高	6
当社の売上高は、季節変動が	当社の売上高は、季節変動が	
あり、事業年度の上期と下期と	あり、事業年度の上期と下期と	
の間に著しい相違があります。	の間に著しい相違があります。	
なお、当中間会計期間に至る	なお、当中間会計期間に至る	
1年間の売上高は、次のとおり	1年間の売上高は、次のとおり	
であります。	であります。	
千円	千円	
前事業年度の 下期の売上高 1,683,503	前事業年度の 下期の売上高 1,441,255	
当中間期の売上高 984,516	当中間期の売上高 893,028	
計 2,668,019	計 2,334,284	
2,000,019	2,004,204	

### (リース取引関係)

前中間会計期間 (自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日)

リース物件の所有権が借主に移転 すると認められるもの以外のファイ ナンス・リース取引

 リース物件の取得価額相当額、 減価償却累計額相当額及び中間期 未残高相当額

	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額 相当額 (千円)	中間期末 残高 相当額 (千円)
車両 運搬具	3,420	912	2,508
工具器 具及び 備品	31,792	13,952	17,840
ソフト ウェア	14,357	6,225	8,131
合計	49,569	21,089	28,480

なお、取得価額相当額は、未経 過リース料中間期末残高が有形固 定資産の中間期末残高等に占める 割合が低いため、支払利子込み法 により算定しております。

2 未経過リース料中間期末残高相 当額

	千円
1 年内	8,620
1 年超	19,859
合計	28.480

なお、未経過リース料中間期末 残高相当額は、未経過リース料中 間期末残高が有形固定資産の中間 期末残高等に占める割合が低いた め、支払利子込み法により算定し ております。

3 支払リース料及び減価償却費相 当額

千円支払リース料 4,750減価償却費相当額 4,750

4 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残 存価額を零とする定額法によって おります。 当中間会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)

リース物件の所有権が借主に移転 すると認められるもの以外のファイ ナンス・リース取引

 リース物件の取得価額相当額、 減価償却累計額相当額及び中間期 未残高相当額

	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額 相当額 (千円)	中間期末 残高 相当額 (千円)
車両 運搬具	3,420	1,539	1,881
工具器 具及び 備品	27,316	14,675	12,641
ソフト ウェア	13,553	8,158	5,394
合計	44,289	24,372	19,916

同左

2 未経過リース料中間期末残高相 当額

		十円
1 年内		8,444
1 年超		11,472
合計		19,916
	同左	

3 支払リース料及び減価償却費相 当額

大円支払リース料4,222減価償却費相当額4,222

4 減価償却費相当額の算定方法 同左 前事業年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)

リース物件の所有権が借主に移転 すると認められるもの以外のファイ ナンス・リース取引

1 リース物件の取得価額相当額、 減価償却累計額相当額及び期末残 高相当額

	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額 相当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)
車両 運搬具	3,420	1,197	2,223
工具器 具及び 備品	31,792	16,626	15,166
ソフト ウェア	14,357	7,607	6,749
合計	49,569	25,430	24,138

なお、取得価額相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。

2 未経過リース料期末残高相当額

	十円
1 年内	8,444
1 年超	15,694
合計	24,138

なお、未経過リース料期末残高 相当額は、未経過リース料期末残 高が有形固定資産の期末残高等に 占める割合が低いため、支払利子 込み法により算定しております。

3 支払リース料及び減価償却費相 当額

千円

支払リース料 9,148 減価償却費相当額 9,148

- 減価償却費相当額の算定方法 同左